

“よこすか働き人”発行に向けて。。

地域で働く大人が子ども達の教育に関わり、横須賀の未来を担う産業人を育てようというスローガンの下、よこすかキャリア教育推進事業を展開しております。

“よこすか働き人”は、本事業に賛同いただいているキャリア教育応援団マイ・タウン・ティーチャー（MTT=よこすかで働く大人はみんな子ども達の先生、22年度実績：MTT 延数 435人）として、市内中学校に出向き子ども達と向き合っていた方にスポットを当て、『自身の職業観』『MTTとして参加した感想』『子ども達へのメッセージ』などにポイントを絞ってお話を伺い、読み物として作成しました。

今回のMTTは、22年度派遣回数の実績を基に選定させていただきました。今後も継続的に、横須賀で働くMTTを紹介していきますので、楽しみにしてください。

よこすか 働き人

VOL. 1

憧れを将来の夢に決めた中学生の

職場体験は発見の宝庫

YOKOSUKA HATARAKI-BITO



MTTとして見た子ども達

着物に割烹着。これが私のユニフォームです。会社に入って覚えた着付けも、今では十五分で着られるようになりました。会席料理のお店で立ち仕事、忙しい毎日ですが、お客様と直接ふれあえる今の仕事の方が楽しくさを感じています。

みずぐち 水口
きょうこ 京子さん

甲羅本店

入社6年

**本物の訓練に感動！
将来の仕事が決まった瞬間**

会社から、MTTとして参加させて頂いたのは昨年の5月。その後も何度か子ども達と接し、「あいさつ」を大切に思っている子が少ない事にショックを受けました。職場体験に行った様子を聞いてみると、単純作業に「疲れた」と話す子や「想像していたのと違う」と、仕事の厳しさに、「やらされている」印象を持つ子が多いように思いました。それぞれが体験してきた事も「なんでこの仕事が必要なのか？」と、もう一歩踏み込んで考える事に慣れていなく、自分に任せられた仕事が大切に必要な事だと分かる、と、少しずつ意識できてきたようでした。

私が関わったグループの中に、自衛隊に興味がある生徒がいました。職場体験先も希望した海上自衛隊だったそうです。そこで、着衣泳や本物の訓練を体験させてもらった彼は、「僕は将来、絶対この仕事をやります！」と強い決心を、私に熱く話してくれました。職場体験を経て、憧れから夢を決断した生徒に出会うことが出来ました。

私自身も、学生の頃、職場体験で憧れの仕事を体験しました。しかし、私の場

合は彼とは逆で、体験してみても「この仕事は自分に向いていないのでは?」と感じ、その後の職業を考えるに当たって、役に立ったことを思い出しました。

厳しい父の愛情に感謝

私は父に厳しく躰けられました。門限も決められ、礼儀作法にも厳しく、小学校三年生の時、家族みんなで持っていたアマチュア無線の資格を取るため、夜中に必死に勉強をしたことを覚えています。子どもだった私にはきつかった事もあります。その厳しさの意味を、社会に出てから初めて知る事になりました。後に母から、私が社会で通用するように真剣に考えてくれたことを聞いた時、思いは感謝へと変わっていました。今は、社会人となった私を一人の大人として認めてくれています。

負けず嫌いと思耐が私を支えた

弊社には、市内の高校を卒業後、事務職での採用で入社しました。しかし、店舗での新人研修中に接客の楽しさに触れ、「これが、私のやりたかった事だ!」と感じ接客部門の勤務にしていたとき、現在6年が過ぎました。学生時代にアルバイトの経験もなく、やること全てが初

めての経験で、社内で一番厳しい先輩から教育を受けました。

やりたい仕事に関わっても、壁にぶち当たると、「やっぱり向いていないのかな?」と弱気になることもたくさんありました。でも、負けず嫌いな性格と父から鍛えられた忍耐で、乗り越えることを学んだのだと思います。

好きだなと思える部分を見つめる力も学んでほしい

私には他にも、自分を知る手がかりがありました。私は「人見知りで、接客業には向いていない。」と自身の性格を決めていました。しかし周りからは、「あなたは、接客に向いているよ!」と



お客様と顔見知りになることも多く、楽しい職場です。

アドバイスをもらい、現在の仕事への自信にも繋がっています。これから進路を選びみなさんには、固定概念を捨て、周りの意見に耳を傾け、柔軟に考えられれば、未来の選択肢が広がるかと思えます。人はいろんな体験から学びます。中学生の皆さんにも、体験先で得意じゃない仕事の中にも好きだなと思える部分を見つめる力も学んで欲しいと思います。

参加させて見えてきた 新たな一面に

甲羅本店 店長 出口 裕二さん

MTTとして参加して帰ってくると、子ども達のパワーに疲れを感じながらも、教える事の難しさや、大切さ、育てていく事への苦労を実感したようでした。「楽しかったです。貴重な体験をありがとうございました。」と感謝している姿も頼もしく感じます。

体験後は、後輩へのコミュニケーションの回り方など、事業への参加で得たものを仕事にも生かそうとする努力が目に見えて分かり、実は、私たちの方こそ学ばせてもらう事は多いです。

地域にお世話になっている私達としても、この取り組みへの参加は、よこすかへ恩返しができると思っています。子ども達がよこすかで学び、働き、結婚し長く暮らしてゆける事を望んでいます。私たちも事業への参加の意味を果たせ、自分達も今後の仕事への活力になっている事は間違いありません。

日本水産観光株式会社 ※2010年度 MTT 派遣回数 18回

〒238-0041 神奈川県横須賀市三春町 4-8

Tel. 046-822-7151

<http://www.oishiihiroba.com/>

設立 昭和 59 年 8 月 30 日

従業員 220 名 (パート・アルバイト含む)

日本初のクラスター (郊外型複合レストラン) を横須賀で開設。「甲羅本店」「にぎり一丁」「ファミリーガーデン」「カルビ家」の 4 店舗を展開。

